

*新型コロナの第3波だということです。クリスマスまでに治まると良いのですが。。。
*今回は、皆様のご意見特集号です。たくさん送って頂いたので長い〜です。

//// I N D E X //////////////////////////////////////

- ・募集中……………[再掲]パブコメ「CO2 隔離と利用技術の LCA 算定ガイドライン」
- ・LCAF からお知らせ…LCA 初級研修と初級検定
- ・特集……………皆様のご意見：来年の東京オリンピック・パラリンピック
- ・編集後記……………前の東京オリンピックの時/こころ強いです。

■■ 募集中

○パブリックコメント「CO2 隔離と利用技術の LCA 算定ガイドライン」

正式な題名は「CR2 技術の LCA ガイドライン」と言います。LCA 日本フォーラムのプロジェクトチームが作成した CR2 技術 (Carbon Removal and Recycling (CR2) Technologies) の GHG 排出量を算定する方法を示すガイドラインです。CCS や CCU 技術の LCA の方法が示されています。締め切りは 12 月 14 日です。稲葉もこのプロジェクトチームのメンバーです。皆様のご意見をお待ちしています。 <https://lca-forum.org/research/nets/public.html>

■■ LCAF からのお知らせ

○LCAF オンライン研修・初級コース

この夏に行った「速攻:初歩の LCA」オンライン研修の第 3 回目を、短期集中・全 5 回を 2 日間 (2021 年 2 月 2 日 (火)、3 日 (水)) で行います。

○第 1 回 LCAF : LCA 初級検定試験

LCA に関する基礎的知識を有していることを確認する試験を 2021 年 2 月 20 日 (土) に実施します。受験資格に特に制限はありません。社会で求められている LCA の基礎知識を有することを確認し、さらに次のステップに進むためにご活用ください。

◎いずれも詳細は LCAF ホームページでご案内しています。

■■ 特集：皆様のご意見

○たくさんのご意見をありがとうございます。以下、到着順です。私の感想を最後に載せました。

・当初の予定通りは難しいとしても、参加国や競技数を絞ること、観客数を制限 (無観客) などの対応にて実施など、方法論としては幾つか挙げられますので、開催すると思います。個人的には、冬季オリンピックが長野で開催されたときは小学生で、あまり記憶にないので、オリンピックが日本で開催される雰囲気を感じてみたいです。

(30代・男性)

・オリンピック・パラリンピックは、無観客で実施することに一票を投じたいと思います。そのためには、来日する時期や人数の制限、滞在期間中の移動の制限、競技施設での感染対策が必要だと思います。開催時期の変更は今からは難しいでしょうね。今年は全国高校野球選手権大会が行われませんでした。日本各地で高校野球の地方大会は開催され、プロ野球も開催されました。不特定多数の人の接触はリスクを高めますが、無観客など、条件を厳しくすれば可能ではないでしょうか。そこまでして開催する必要があるのか? という考えもありますが、選手のことを思うとやらせてあげたいという思いです。 (40代・男性)

・個人的には稲葉先生のご意見に同意で、できないのではないかと思います。ただ、やり方を変えれば可能なのでは? と思うところもあります。例えば、選手だけを国内に招き入れ、観客は入れない無観客での Web 配信。物寂しさもありますので、Web 配信を見ている応援の様子をウェブカメラを通じてテレビに映す (OK/NG 選択) などしたら、無観客でも盛り上がるのではないかなと期待も込めて思っております。(自分や子供が全国放送のテレビに映ったらいい思い出にもなる)。せっかくのオリンピック開催してほしいですが、その為に犠牲が出るのであればやらない方

がいいのは当たり前。政治的観点抜きにして、考えられたらもっと簡単なんだろうけど。取り止めもなくすみません。(40代・男性)

・オリンピック・パラリンピックの開催に関しては、かなり困難と思う。人数を制限すれば、大幅な赤字となり、盛り上がりにもかけてしまう。チケットは6種目に応募し、女子サッカーの予選と女子のラグビーの2種目が当選した。家内は払い戻ししたらと言っているが、わずかな望みを捨てずに、正式決定するまで、権利を保有する。(70代・男性)

・ワクチンができ、正常な形で開催されることが望ましいのは当然ですが、難しい場合、陸上、水泳、体操など個人競技についてはオンライン開催ということもありではないかと思えます。かつて、昭和23年に開催されたロンドンオリンピックでは、日本とドイツは参加が許されなかったため、日本では、オリンピックと同じ時間に水泳競技を行い、古橋選手がオリンピックで金メダルを取った選手よりも好記録で優勝し、オリンピック会場に情報を発信したといったことがありました。オリンピックは、それまでに努力を重ねた選手のことを考えると、無観客でも実施してほしいと思えます。特にパラリンピックは、実施してほしいですね。(60代 男性)

・これまでの商業的なオリンピックにとらわれず、さまざまな条件を付ければ開催は可能と考えます。その条件とは、参加国の限定、無観客、同行関係者・報道機関の人数制限などただ、参加者を選定することができない国があるならば、開催すべきではない、と考えます。やはり経済より人命の方が大事と考えますので。(50代男性)

・ワクチンの普及状況と効果次第のような気がします。現状のように、第3波が押し寄せ、再び旅行自粛等が呼び掛けられる中では、かなり厳しいかもしれません。いずれにしても、早く落ち着いてほしいですね…。(40代・男性)

・ワクチンができないと思えますし、そこまで楽観的ではないかと思えます。理由は、ワクチンを作りたいからといってできるのであれば、すでにインフルエンザは撲滅されているはずで。単なる希望的観測で、「ワクチンができると楽だな」と言う思いが、政治的理由で「できるはずに」にすり替えているだけに感じます。ただ、オリンピックは開催されると思います。地球温暖化と同じで、「CO2が減らさないと」と言いながらも減らない中で、適用化技術に矛先が変わったのと同じく、ワクチンができなくても、無理くり対処をしながら対応するかと思います。(40代後半、男、会社員)

・「ワクチンができればインフルエンザと同様の扱いになる」(マスクやソーシャルディスタンス、時短営業等の束縛から解放される)と思っています。問題はそのワクチンがオリパラ開催までのどの程度普及するか? もし普及しないようでしたら、観客についてはオンライン開催になるのでは? っていう感じかと。(50代・男性)

・新型コロナは、ワクチンが期待されているところですが、むかしのようにイエローカードのような接種証明書をパスポートに添付することを義務付けることが、国際社会を経済的に再活性化するためには必要だと思います。オリンピック開催に向けて、イエローカードのようなシステムを導入すべきだと思います。(70代、男)

・TOKYO2020に参加するアスリートと競技委員、東京都が集めたボランティアには、ワクチン接種したとしても、多くの国民にはワクチン接種することは困難だと思います。政治の役割は、国民の生命を守ることを存じます。その観点からは、TOKYO2020を来年7月に開催することは、極めて困難なように存じます。小職は、有効なワクチン開発だけでなく、新型コロナウイルス感染症の治療薬の開発、できれば家庭常備薬のような薬が開発されるまで、感染予防対策を緩めるべきではないと考えます。また、観客は来日する前のPCR検査と2週間の隔離、来日後の定期的なPCR検査を実施しないと、今のGOTOトラベル、GOTOイート後の感染拡大のような事態を生じかねないと思えます。(60代 男性)

・新型コロナの方も環境に合わせ、変異し衰えが見られません。ワクチンが出来つつありますが、効果に加え、安全性不安も。このような状況下での通常のオリンピック開催は難しいと思えます。個人的には開催すべきでは無いように思いますが、オリンピックを目指して頑張ってる方も大勢

いらっしゃるので、選手の方々の調整、各サポートされる方々の負担等が異常に大変になると思いますが、無観客に近い形でも、オリンピックは開催するように思います。(羽生ファンの nifuchann/60代男性)

・一言いえば、全世界があり得ないと思われる状況下で、意地でも開催して見せる。これは、コロナの状況からして通常開催はあり得ない場合、非通常の開催に注力するという意味です。例えば、最悪のケースを想定した場合、アスリート関連の人間のみ来日させ、安全を確保できる環境で競技を開催します。観客席に大きいモニター(国に一枚)でオンライン応援、これを全世界に配信します。初めての取り組みのため、自由にやれる分、準備や広告、コスト関連で合意を得るのが大変かもしれないが、世界発のコロナ禍の中の開催となれば、お金の損失よりも、日本国のソフトパワー、スポーツ精神の価値の再認識に大きなプラスとなるはずで。逆に、開催時にコロナが流行るほど、家のテレビに釘付け、視聴率が史上最高となります。(40代、男性)

・オリンピックについて開催すべきかどうかは、健康面だけではなく経済面や文化面も考慮する必要がありますが、私は特に文化面に通じていないので、何とも言えません。ただ、開催されるかどうか、の点では、開催されるような気がします。新型コロナが少なくともここ数十年で前代未聞であったのに対し、ワクチンもまた前代未聞のレベルで準備されつつあり、単純な今の状況の外挿では予測できないと思うためです。(40代・男性)

・COVID-19が発生して2カ月もしないうちに世界中に拡散されたように、あと数か月で収束に向けて劇的な変化が起こるのでしょうか。安全性にすぐれたワクチンができ、全世界の約78億人に行き渡る？ COVID-19のまだ知られていない特性があり、2021年になると跡形もなく消える？ 北半球は本格的な冬を迎え、とても楽観視できる状況でないことは、誰もが感じていることではないでしょうか。アスリートたちも、選抜されていない種目もあるかもしれません。各国の対応もまちまちになるでしょう。アスリート個人への対応も分かれるかもしれません。そして、ステークホルダーの対応も1年前と同様にはいきません。そもそも日本の経済は大丈夫なのではないでしょうか。(オリンピックでの嵐の司会も観ることはなくなりました…) 現時点では、開催に向けて動いています。誰がいつ、何をきっかけにして中止とするのか、あるいは無理くり縮小して開催するのか、どこの力が強いのか注視していきます。(50代女性)

・1. 来年オリンピックの開催の可否：開催は困難。Go to キャンペーン、Go to eat で、感染者が増加したことは否めない。来春までに、コロナが収束することも考えられず、ワクチンの効果も不明。2. オリンピックを開催すべきかどうか：すべきではない。安心、安全が確保されないと思うので。オリンピック開催により、感染者が増加する可能性は大であり、広範囲に拡大する恐れもある。(70代・男性)

・できるかできないかの問題ではなく、何としてもやりたい、という政府と広告代理店とスポーツ界の強い意欲と、海外からの感染者によって国内感染が拡大するのは嫌だ、という世論との闘いあい、どちらが勝つかの問題なのではないでしょうか。開催すべきか、という点からすると、そもそも招致からして反対でしたので、サンクコストは諦めて開催しないのが世のためのためだと思います。(50代・男性)

・「オリンピックが5大陸をつなげ、世界平和に繋がる祭典」であり「人生にとって大切なことは成功することではなく努力すること」という設立者の趣旨に立ち戻ることが重要だと思います。従来の形での開催を目的とせず、開催へ向けて努力を続け、コロナ下で更に顕在化する貧困等、世界の課題を共有し合うことに意義を見いだす形での開催を目指すべきだと思います。

(40代・男性)

・開催にあたって主催者が第一に考えるべきことは、国民の安全でしょう。コロナ感染が開催時期に問題ない程度に収まっていることが前提だと思います。それには少なくとも国内でワクチンが十分行き渡っていることですが、それは無理かと思います。開催決断の期限が仮に来年1月～3月とすれば、見通しが立たず中止せざるを得ないでしょう。

(70代・・・開催されてもテレビ観戦のみの男性)

・ライフサイクル、生涯的な観点で、オリンピックに、個人的にはそこまで賭けることは出来ま

せん。東京エリアでのイベントとして、やっていただけるのは、TV等を通して拝見したいと思います。経済とコロナを天秤にかけることはまだありでも、今の状況でコロナ（感染症リスク）とオリンピックの開催を天秤にかけるのは嫌ですね。（50代・男）

・一昨年（2020年）のオリンピック・パラリンピック開催一日本選手に限らず、感動したいですね。（最近では、感動できる楽しみが限られているので、、、）でも、現実的にはコロナが終息しない限り、観客を入れての開催はコロナ蔓延が懸念されるので、難しいでしょうね。選手たちは、それぞれの立場や意見があると思いますが、参加したい人はいるでしょう。観客も参加したい人もいると思いますが、コロナ蔓延を防ぐために、我慢しましょう。二つの立場を考えると、無観客での開催を望みたいと思います。選手の日本国内での活動は、制限付きと想定されるので、参加は自主判断になりますが～野球やサッカーも各国内に限れば、開催してるのですから～さまざまな厳しい条件ですが、テレビ観戦で世界の皆さんと感動を共有したい。（チケットが当たらなかった60代、男性）

・「実際はかなり難しいと思いますが、オリンピックは開催してほしいです。もし、開催できるとしたらワクチンが完全に有効になるか、選手や関係者の2週間程度の隔離が現実的にできたらと言う条件かなと思います。その間のコンディションを維持するための施設や場所を準備するのはかなり難しいでしょう」（50代・男性）

・前回の東京オリンピック開催時は小学生でしたが、多くの競技場面に感動したことを覚えています。開会式で、ブルーインパルスによって東京の青空に描かれた五輪が、今でも鮮明に脳裏に焼き付いています。当時と比べてプロ化が進む、競技種目も変わっているなど、オリンピック自体の比較も難しいかもしれませんが、来年のオリンピック・パラリンピックの開催に期待しています。しかし、新型コロナウイルスの第三波の感染拡大の中で開催も危ぶまれています。その一方で信じられないスピードでワクチンの開発が進んでいます。これに期待するとともに、無観客も含めて、感染対策が万全であるという前提で、開催されることを願っています。（60代・男）

・来年オリンピックができるかどうか？ できない。開催すべきかどうか？ すべきでない。するなら、観客無人行い、柔道、レスリング等は中止する。（70代・男性）

・現状では、通常開催は難しいと思います。今後、世界中での感染者数が減少することと、ワクチン開発が進むことを祈ってます。（40代・男性）

・開催するかもしれません。来年の三月くらいが最終判断時期という話もあるようですが、この時の状況によりIOCや政治家が判断するでしょう。しかし、開催すべきではないと考えます。理由は第一に各国の状況に差があるため、例え日本の状況が比較的良好であっても、五輪参加への準備ができる状況ではない国も存在するからです。このことは急激で新たな「不公平」が生じていることになる。第二に現在は第3波と言われているが、いったい第何波で終息するのだろうか？ 来年は早すぎないか？ 有効なワクチンができたとしても量産、大多数の地球人に接種されるのはいつのことだろうか？（60代・男性）

・東京オリンピックは個人的には開催して欲しいです。一流アスリートのパフォーマンスを目の前で観れることは大きな経験となり次世代の子どもたちの夢にも繋がります。自国開催で日本を元気にするという点でも意義があり、大きな経済効果も期待できます。一方、コロナ禍の現在、「人の命」という視点から考えると、海外からの人の往来が盛んになることでリスクが高まり、感染対策が十分に担保できるかの不安が残るのも確かです。ワクチンなど有効な薬の開発が間に合うかどうかポイントになるかもしれません。開催の有無は令和3年に入ってからコロナ感染の各種指標に基づいて総合的に判断されることと推察しますが、その時の社会情勢からどのような判断基準と構成要素で決まるのか、ライフサイクル思考で推移を見守りたいと思います。（40代・男性）

・来年のオリンピックは開催すべきです。でないとまずアスリートにとっては人生に関わる大問題です。また、東京都も関連業界も経済的な大損失になります。コロナと経済の両立が求められる中、オリンピックほど経済刺激効果のある大規模イベントはありません。極端な話、観客無し

でもやる価値があります。幸い日本での開催なのでマスク着用問題はないし、屋外会場も多いので、3密は対策が立てやすいと思います。(50代・男性)

・できないと思います。ワクチンも来年ではまだとても普及せず、観客は呼べないでしょう。少なくとも世界から観客をとというのは無理ですし、日本人だけだとしても今年の状況を見ると、とても実現するようには見えません。アスリートだけで無観衆でということはあり得ますが、何千人ものアスリートを二週間隔離？はできるのでしょうか？(50代・女性)

・来年オリンピックができるかどうか？→できるかどうかではなく、やるかやらないかになるかと思いますが、今の菅政権であれば、誘致の時と同様、全て制御されているとか言って開催するのではと思います。開催すべきかどうか？→どちらでも構いませんが、海外から一般の観光客は来ないようにして、国内の移動もなるべく減らしてもらいたいと思います。ワクチンが間に合うかもしれませんが、期待が先行しているので、有効性や副反応についてきちんと確認してもらいたいです。(50代男性)

・来年オリンピックが開催できるかについてですが、オリンピックのために頑張ってきている選手のためには、隔離や検査を徹底して開催できる方法を模索し、限られた内容になるかもしれませんが、開催してあげてほしいという思いが強いです。一方で海外から来られる方が増えるのは不安が多いので、観客の方は制限をかけざるを得ないのではないかと思います。(40代女性)

・来年に延期されたオリンピックですが、欧米でコロナの感染の第2波・第3波が押し寄せていることから、来年の開催もなかなか厳しいのではないかと考えています。どうしても開催するのであれば、無観客での開催とすべきと思います。(40代・男性)

・「日本国内では、観客にどのような行動をとってもらえれば感染拡大を防げるのかシミュレーションも行われているようですが、海外での感染拡大の状況を見ると、観客を招いてオリンピックが開催できるのか懐疑的です。開催するとしたら、アスリートおよび必要な同行者には検査やワクチン接種を義務化し、海外からの観客は基本的に受け入れないという形も一つの選択肢だと思います。私の友人(米国人)がバスケットボールの決勝戦のチケットを持っていて楽しみにしているので、できれば観客ありで開催してほしいところですが。(50代・男性)」

・日本もそうですが、世界的にもコロナ感染者は増え続けています。オリンピックをするのかどうか政治的な判断になるかと思われそうですが、問題は、予選が中断していて延期に追い込まれていることだと思います。都市封鎖をする動きもある中、五輪が近くなってきたので、そろそろ予選の再開を、とはならないのではないかと思います。ですから、やる方向で動くのでしょうか、実際に競技する選手が揃わない→できない。になるのではないのでしょうか？(50代男性)

・米国で接種が始まるワクチンの効果次第であるものの、来年のオリンピック開催は難しいのではないかと考えます。競技によっては感染リスクの低いものもありますが、身体接触を伴う競技(例えば柔道等)は難しく、公平性の観点からも開催は見送るべきではないかと思います。2024年のパリ五輪、2028年のロサンゼルス五輪を一つずつ順延し、2024年に東京開催を目指すのが現実的ではないかと考えています。2024年までにコロナに打ち勝って、復興五輪として位置付けられると良いなと個人的には思います。(30代・男性)

・実際は、観客数を絞るなどしながらも、競技は実施するのではないのでしょうか。また、競技参加者はリクス回避のため、減少する可能性もあると思います。自国である日本に誇りを持つ個人的な希望としては、何年延期しても完全なカタチで開催して欲しいと思っており、最初に書いたような状態で実施する必要は無いと考えますが、現状の東京都や日本政府が、日本国民には自粛を求める一方で、海外からの入国制限の緩和を続けており、実際日本での発症入院患者は国籍不明の人間が多いという現状、自国民おいてけぼりの国際ファーストな姿勢を見ていると、残念な方向へ進むように感じます。(30代女性)

・オリンピックは開催した方が良いです。Covid-19の影響がある中で、新しいオリンピックの形態になり、それを日本から始めるのは意義あることと思うからです。仕事の在り方もオフィスワークの代わりにリモートワーク、出張の代わりにオンライン会議、大学では集合授業の代わりに

オンライン授業など、否応なく実施せざるを得なくなっています。オリンピックの実施も同様に、選手のトレーニング、日本の入出国、開催会場、報道など新たな方法で開催せざるを得ないでしょう。メダル獲得は選手資質、トレーニングの要因に加え、その国の Covid-19 対応の良し悪しが要因になるでしょう。(60 歳代・男性)

・ 難しい問題です。来年オリンピックは開催した方が良いと考えます。やりたいと考えている人が頑張ればできるし、反対が強ければできません。”すべき”で考えてもどちらか一方に絞るのは難しいと考えます。ただ、やっても良いという考えは、どのような逆境化であっても記録等を出すために努力をしている人たちに、今だからできることをしてほしいためです。経済的なことは対象外としていることはご容赦願います。世界の中で出られない国の人がいるかもしれませんが、通常の形ではなく、無観客もしくは観客が少ない、出場への規制等は厳しくといった感染防止をはかりつつ、現状の技術を駆使して、臨場感あふれる場面をより多くの人々がインターネット経由で見られれば今後も変わってくるのではないかと考えます。観る方も楽しめるが良いですね。(50 代女性)

・ 開催しないことが良いか、その理念をはっきりさせれば、あとはそれを何としても実現する…に集約されると思います。歴史的な難局の中であっても「開催すべき」と考えるのであれば、どんな形であってもやらなくてはならないと思います。また、「勇気をもって中止することが歴史的に価値がある」と考えるのであれば、この大会のために行った投資や企業からの協力、選手の絶望感など、失っただけで終わらせないようにあらゆる知恵を働かせなくてはならないと思います。では、私はどちらが意義があるのかと考えると、開催したほうが良いと思います。今回だけ、不運なオリンピックだった、という事になるのは残念で、オリンピックの大きな転換点になった、という歴史的な位置づけができれば悪くないと思います。今回は一般の観客には会場での観戦は諦めてもらったほうが良いと思います。その代わり、例えばですが、子供達に会場で観戦してもらうなどの方法があるかもしれません。学校の見学会のような形で全国の小、中、高、特別支援学校や盲学校など、各学校の子供たちに見てもらうのであれば、子供達は良く決まりを守りますので、危険も少ないと思いますし、新型コロナに感染した場合であっても、濃厚接触者の追跡もできます。オリンピックの感動を、子供達の将来に生かしてほしいです。この点は、もっといろいろアイデアが出るような気が致します。オリンピックの試合は、すべての競技をオンラインで配信してもらうのは、言うまでもありません。世界中にオンライン配信のチケットという形で購入してもらうなど、競技の新しい観戦方法として、国際競技大会の新しいスタイルとなるような方法を構築してほしいです。オンラインでも、選手が感動する応援ができるはずだと思います。ちなみに、選手とスタッフには、ワクチンを優先的に融通してもらう必要があると思いますが、その折衝は、バッハ会長の仕事だと思います。(60 代・女性)

・ ワクチンが間に合わない可能性はあると思いますが、いずれにせよ実施するのでは？と思います。ただ、選手村や観客席等、混雑が予想されるところは対策が取られ、今までのような”密であるが故の熱気”というのは感じられなくなるかもしれません。(20 代・男性)

・ 「最近のオリンピックはあまりに商業主義的に拡大していました。原点に返って、競技者の活躍と交流の場ということで実施するなら、最近の体操の大会などの例でみられるように開催は可能なのではないでしょうか。世界中から観客が来てお祭りに成功しなければ意味がないということであれば、このような時期でも開催できたということは意味があることだと思います。(60 代・男性)

・ 「完全な形での開催はまだまだ難しいように思います。ただ、アスリートだけでも招いて、なんとか大会の開催+テレビ放映だけでも実施する方向を検討して欲しいと思います。(30 代・男性)」

・ ワクチン開発の情報が相次いでおり、その状況にもよるとは思います。たまたまワクチンが普及したとしても、一年以内に全員に摂取できるとも思えず、治療法が確立できているとも思えませんので、中止するほうが良いと思っています。ただアスリートのことを思えば、実施できないことは残念でしょうから、実施する場合には無観客で実施し、4K や 8K で中継・録画しテレビやネット配信で見ることができるようになってもらえればと思っています。(60 代・男性)

・ 東京 2020 大会の開催については、個人的には開催できるのであれば開催すべきで、出来る限

り諦めない方向を模索して欲しいと思います。これは単純にスポーツを愛するものとして、この大会が、様々な関連者の大きな目標であると認識しているからです。他方、大会の開催に当たっては、組織委員会、東京都をはじめ、関連の皆様が最大限の対策の努力をしなければなりません。1年弱という期間の制限もありますし、予算、人的資源も無限ではありませんので、その範囲の中で出来る対策をうち、その中で出来る範囲で大会を運営するべきと考えます。予算、人的資源、時間の制約上、十分な対策が出来ないのであれば、大会の開催すべきでは無いと考えます。個人的には、様々な競技関係者が国際大会の開催の試行を行っていますので、これらが実を結び、リスク低減が十分に図られた状況で何らかの大会が開催されることを望みます。(50代・男性)

・「来年オリンピックができるかどうか？ 開催すべきかどうか？」について考えてみましたが、心配事ばかり浮かんできました。来年の状況はわからないのですが、現在、各国が入国制限をしても感染者数は増えており、世界各国から観客を招くのは難しいのではないかと思います。競技自体は、今年のプロ野球やJリーグなどのイベントを参考に開催できそうですが、入退場や会場内は緊張感があって感染予防ルールもある程度守られるとしても会場外では開放的になり、会話や飲食など、うっかり以前の賑やかさに戻ってしまいそうで心配です。(50代・女性)

・ワクチンの開発の有無にかかわらず、開催方法の工夫などにより、オリンピックは開催すべきと考えます。経済効果は見込めないかもしれませんが、これが開催国としての務めと考えます。(40代、男性)

・新型コロナは真に大切なもの(重要なもの)とそうでないものを篩にかける良い機会だと思っています。オリンピック精神「スポーツを通して心身を向上させ、さらには文化・国籍など様々な差異を超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって理解し合うことで、平和でよりよい世界の実現に貢献する」そういう意味で選手ファストといいながら真夏に開催するという商業主義と利権(お金・裏金)の臭いが漂っているオリンピックのあり方を見直す良い機会かと思いません。開催できるかどうかは、縮小してやるんじゃないですか？個人的には、こういったパンデミックがこれからもあるだろうことを思えば、各地に伝わる(日本・地域)文化・伝統の伝承が出来なくなるのでは？という危機感を感じています。(70代・いくつになってもお勉強)

・この状況で世界各国からアスリートと観客を招くことができるのでしょうか。ワクチンができて大丈夫になるという見通しでしょうか？ 国内の患者数などは、欧米各国よりも少ないことを考えると、アスリートが陰性であれば日本に来ることはできるでしょうが、観客も、ということになると直感的には難しそうな気がします。国内の受入側の判断で、欧州のフットボールリーグなどのように、無観客、あるいは観客は国内限定ができるギリギリではないでしょうか。以下は、独り言のようなものですが、そうはいつても、経済的には海外から客が来ないと日本がオリンピックにかけたお金を回収できないので無理矢理でもやるのでは。IOCは設備や競技場といった恒久施設にお金を出してないし、チケット代は入ってこないけれども放映権料はがっぽり入るので無観客でも問題ないということであれば、きちんとコロナ対応を取って損をするのは日本、ってことになりそうにも思います。むしろ、観客を入れて海外から人を呼ばないと困るのは日本で、日本は安全、と主張して海外から人を呼ぶ方向で動きたがるのでは、ということです(50代、男性)

・開催すべきでないと思います。日本政府、IOCのメンツを保つために開催に固執しているように見えますし、日本の感染対策がどう見てもザルです。そもそも、中国のように早くから感染を抑え込んだ国、ワクチンを開発しそれを確保できた富める国は参加できるかも知れませんが、そうでない国々の選手は、それぞれの国の国内予選のことまで考えると、参加できませんよね。それは、分断を広げるだけであって、コロナの克服を示すオリンピックとは言えないのではないのでしょうか？(50代・男性)

○私の聞き方があいまいでしたね。「新型コロナの状況に応じて、」という、開催してほしいのか、やめた方が良くと思うのか、読み取るのが難しいご意見が多いように思いました。そこを無理矢理に私の判断で、「無観客でも開催したい」、「開催するんじゃないですか」、「開催できないのでは」、「開催しない方が良くと思います」の4つに分けて、年代分析を試、表にしてみました。

分類	20代	30代	40代	50代	60代	70代
無観客でも開催したい		2	7	4	6	
開催するんじゃないですか	1	1	2	3	1	2
開催できないのでは			2	4		2
開催しない方がよい		1		3	3	2

○開催したい人が割合多いですね。年齢が高い人の方が開催に否定的なように思いました。皆さんは、どのように読み取りましたでしょうか？

■■ 編集後記 ■■

○前の東京オリンピックの時

1964年(昭和39年)、私は、今の富士市(そのときは富士郡鷹岡町)の小学校6年生でした。富士地区のそれぞれの小学校から数名選ばれたのだと思いますが、東海道を東京に向かう聖火ランナーの後を走りました。マラソンのアベベ選手を学校のテレビで見たことを覚えています。エチオピアという国をそのとき知りました。

私はお祭り好きですから「開催したかった」のですが、世界の新型コロナの状況を考えると、「開催できないのでは？」と「開催すべきではない」の中間くらいの考えでいます。皆さんのご意見を4つに分類して見ましたが、ほんとうに無理やりの分類なので、不適切だったかも、、、と反省しています。

○心強いです。

前号LCAF通信No.14で「[ご意見募集]オリンピック・パラリンピックを来年やるの？ できるの？」と皆さんのご意見を募集しましたが、ご意見を送ってくれた方が少なかったので、再度メールでお願いしました。そしたら、ほんとうにたくさんの方からご意見を頂きました。

これは、「困った時にはメールでお願いすれば何とかなる！」ということなので、本当にこころ強く思いました。感謝！ 感謝！です。

が、しかし、よく考えると、LCAF通信はほとんど読まれていないのでは、、、と不安にもなりました。読んでもらえるように、いろいろな特集を企画したいと思います。今後の特集についてのご意見・ご希望を教えてください。

(LCAF 理事長 稲葉 敦)

ご意見、ご感想、本メールマガジンの解除のご連絡はこちらまで
lcaf-contact@lcaf.or.jp

一般社団法人 日本LCA推進機構

Japan Life Cycle Assessment Facilitation Centre (LCAF)

(エルカフと呼んで(読んで)ください)

〒71-0014 東京都豊島区池袋2-36-1

インフィニティ池袋8F52

電子メール: lcaf-contact@lcaf.or.jp

URL:<https://lcaf.or.jp/>